

(法第28条第1項関係様式例)

令和6年事業計画書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

特定非営利活動法人郷土学習館運営委員会

1 事業の成果

地域住民に郷土の優れた先人の生き方を学ぶ場を提供し、また次代を担う青少年の健全育成を図る事業活動を地域発想の観点から展開します。社会は様々な事象が発生して、ますます人間として望ましい在り方が求められています。岡谷市をはじめ関係各位のご理解を戴き開館から26年目になります。時代に即応した講座を行うなど、生涯学習に寄せる市民からの幅広い要請に応え、新たなる民意の涵養に資する事業を、昨年度に引き続き展開します。また旧渡辺家住宅の管理・説明など、岡谷市の施策に協力し、更なる生涯学習の充実に努めていきます。「市民講座」「読書会」「時の問題を語る会」「古文書講座」また幼児・保育園児対象の「お話の森」、学童の「わくわく塾」習字、「わくわくクラブ」の継続開催を行い、新たに「伝承講座」を開設し、拓道塾として渡辺家とも関係の深い「南信州の宗良親王・松尾多勢子」を探求するなど、より幅広い学習の場を設けて、幼児から高齢者までの生涯学習を推進します。渡辺千秋ほか研究調査を積極的に行い、展示・「学習館だより」の発行・配布、HP掲載の充実を図ってまいります。近隣小中学校・公民館活動・地域等の学習への支援・協力を行います。

図書資料室の増築に併せ、図書等の一般閲覧にも供せるよう整理分類を完了します。渡辺家寄贈資料の分類整理も進めます。

尚、岡谷市の補助金支給の方針に基づき、貴重な収入を最大限活用し、事業レベル維持と効率的運営に心掛け、引き続き、認定非営利活動法人取得調整を行います。

(1) 郷土の優れた先人に関する研究調査充実と調査結果の展示・説明並びに「学習館だより」と「旧渡辺家住宅保存協力会報」を合併して発行・配布、常設展示の実施

(2) 「市民講座」「読書会」「時の問題を語る会」「古文書講座」「お話の森」「わくわく塾習字」「旧渡辺家住宅わくわくクラブ」「拓道塾」「伝承講座」の開催と、参加者との共同企画の推進

(3) 小中学校・公民館活動・地域への協力と旧渡辺家住宅の説明・管理委託への取組みの推進

(4) ホームページの更新により、広報活動の充実。会員数増加活動と会計システムの本格稼働に伴う認定非営利活動法人取得取組み、費用節減による財政安定化

(5) 「徳本・薬草」についての取組み、渡辺家末裔の方々との交流等、市生涯学習課の協力を得ての取組

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施予定日時 (B)当該事業の実施予定場所 (C)従事者の予定人数	(D)受益対象者の範囲 (E)受益人数	事業費の決算額 (単位:千円)

(1) 郷土の優れた先人の業績等の調査研究及びその展示、説明に関すること	先人の調査研究 渡辺三大臣、渡辺暁雄、永田徳本、武井五兵衛など	(A) 随時、毎月研究委員会で発表 午後1時30分～5時 (B) 郷土学習館及び各地 (C) 12人	(D) 研究委員 (E) 144人	
(1) 郷土の優れた先人の業績等の調査研究及びその展示、説明に関すること	展示 研究内容や渡辺家寄贈品等展示及び説明	(A) 常時 (B) 郷土学習館展示室 (C) 4人	(D) 一般、児童 (E) 300人	
(1) 郷土の優れた先人の業績等の調査研究及びその展示、説明に関すること	古文書講座 渡辺家の文書 他古文書解読	(A) 4/9, 4/23, 5/14, 6/11, 6/25, 7/9, 7/23, 10/8, 10/22, 11/12, 11/26, 2/11, 2/25, 3/11, 3/25 午後1時30分～3時 (B) 郷土学習館 (C) 3人	(D) 一般 (E) 75人	
(2) 地域の歴史・自然・社会等の学習会、講演会の開催に関すること	拓道塾 講座2回、現地見学会1回 南信州の歴史「宗良親王・松尾多勢子」 講師 当館研究委員	(A) 9/21, 9/28, 10/12 午前10時～11時30分 (B) 郷土学習館及び現地見学会 (C) 4人	(D) 一般 (E) 60人	
(2) 地域の歴史・自然・社会等の学習会、講演会の開催に関すること	市民講座 講座3回 「諏訪の文化と自然」 講師 伊藤文夫先生	(A) 6/8, 6/22, 7/13 午後1時30分～3時 (B) 郷土学習館 (C) 2人	(D) 一般 (E) 90人	
(2) 地域の歴史・自然・社会等の学習会、講演会の開催に関すること	読書会 「諏訪の歴史ハンドブック近現代編」 教育会編 「菜根譚」 湯浅邦弘著	(A) 6/15, 6/29, 7/13, 7/27, 8/10, 11/16, 12/14, 1/18, 2/8, 2/22 午前10時～11時30分 (B) 郷土学習館 (C) 3人	(D) 一般 (E) 250人	
(2) 地域の歴史・自然・社会等の学習会、講演会の開催に関すること	時の問題を語る会 時宜に合う問題の意見交換 「ジャガイモの世界史」 伊藤彰治著題材	(A) 4/20, 5/18, 6/15, 7/20, 8/17, 9/21, 10/19, 11/6, 12/21, 1/18, 2/15, 3/15 午後1時30分～3時 (B) 郷土学習館 (C) 3人	(D) 一般 (E) 120人	

2) 地域の歴史・自然・社会等の学習会、講演会の開催に関すること。	伝承講座 チョット手仕事・大人のわくわく	(A) 4/17, 6/12, 8/7, 11/20, 12/25, 1/8 午後1時30分～3時 (B) 郷土学習館 (C) 4人	(D) 一般 (E) 40人	
(3) 青少年育成の支援に関すること。	お話の森 読み聞かせなど	(A) 5/21～2/25 24回午前10時～11時 (B) 各保育園2回 (C) 3人	(D) 保育園児 (E) 1, 400人	
(3) 青少年育成の支援に関すること。	わくわく広場 旧渡辺家住宅わくわくクラブ かやぶきの家遊び、五月飾り工作、茶会、住宅模型作り、生け花、七夕飾り、名月俳句会、宝さがし、落ち葉大画、読み聞かせ	(A) 5/4, 7/6, 9/14, 10/26 午前10時～11時30分 (B) 郷土学習館・旧渡辺家住宅 (C) 4人	(D) 児童、一般 (E) 40人	
(3) 青少年育成の支援に関すること。	わくわく塾 硬筆毛筆の習字 全19回	(A) 5/12～9/8, 10/6～3/2 午前10時～11時30分・1時30分～3時 (B) 郷土学習館 (C) 2人	(D) 児童、一般 (E) 500人	
(4) 郷土学習館だより刊行に関すること。	館だより 調査、講座内容 など発行・配布	(A) 9/30, 3/31 (B) 郵送、配布 (C) 12人	(D) 会員、一般、 (E) 400人	
(5) 旧渡辺家住宅の保全協力、会報刊行に関すること。	旧渡辺家住宅 住宅保全維持管理 来館者説明 会報刊行(館だよりと合併号)	(A) 常時 (4月～9月茅葺替え工事) (B) 旧渡辺家住宅 郷土学習館 (C) 7人	(D) 一般、会員 (E) 50人	
(6) 郷土学習館の管理、運営に関すること。	建物維持管理 経費全体共通費 毎月事務局会開催	(A) 常時 (B) 郷土学習館 (C) 12人	(D) 一般 (E) 1, 475人	

2024(R6)年度 活動予算書 (案)

2024(R6)年4月1日～2025(R7)年3月31日

特定非営利活動法人郷土学習館運営委員会

2024(R6)年6月1日提出

2024(R6)年6月 日可決

科目	金額 (単位:円)		備考
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	120,000		24口 5,000円
賛助会員受取会費	800,000	920,000	80口 10,000円
2 受取寄付金	100,000	100,000	
3 受取助成金等			
市補助金	1,800,000	1,800,000	岡谷市
4 事業収益			
各講座受講料	70,000	70,000	
5 その他収益			
受取利息	20		
雑収益	15,000	15,020	
経常収益計			2,905,020
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	1,105,000		講座等当番勤務 時給1,024円
人件費計	1,105,000		11～3月 9:00～16:00
(2) その他経費			
諸謝金	280,000		講師謝礼 研究委員活動費
印刷製本費	156,000		会報・たより印刷費 77,440×2
旅費交通費	13,000		旅費補助
通信運搬費	25,000		送料 切手代
消耗品費	330,000		複合機リース料 コピー代 用紙
賃借料	5,000		講演会会場費
水道光熱費	172,000		
減価償却費	1,468,800		
研修費	5,000		研究委員研修費
雑費	40,000		新聞代他
その他経費計	2,494,800		
事業費計		3,599,800	
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	122,800		当番勤務
福利厚生費	3,000		研究委員福利厚生
人件費計	125,800		
(2) その他経費			
会議費	3,000		会議茶代
旅費交通費	3,000		旅費補助
通信運搬費	100,000		電話代 LCV NHK
消耗品費	50,000		用紙 文房具等
修繕費	3,000		備品修理
水道光熱費	185,000		水道 電気料
減価償却費	163,200		
保険料	142,650		火災保険料
諸会費	1,000		衛生費他
支払手数料	150,000		会計指導料 司法書士
雑費	10,000		歳暮他
その他経費計	810,850		
管理費計		936,650	
経常費用計			4,536,450
当期経常増減額			△ 1,631,430
			1,632,000 減価償却費
			570 減価償却費除く